

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公開番号】特開 2004-6347 (P2004-6347A)

【公開日】平成 16 年 1 月 8 日 (2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報 2004-001

【出願番号】特願 2003-130710 (P2003-130710)

【国際特許分類】

H 0 1 J 61/30 (2006.01)

H 0 1 J 9/24 (2006.01)

H 0 1 J 9/30 (2006.01)

H 0 1 J 61/36 (2006.01)

【F I】

H 0 1 J 61/30 A

H 0 1 J 61/30 C

H 0 1 J 61/30 X

H 0 1 J 9/24 G

H 0 1 J 9/30 B

H 0 1 J 61/36 C

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 13 日 (2006.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】以下の製造工程：

- a) 金属充填材、セラミック充填材並びに有機先驱物質からなる 3 種類の粉末を準備する、
- b) 3 種類の粉末を混合する、
- c) 該混合物を、高融点の金属からなる貫通部材を包囲する型に充填する、
- d) 混合物をプレス、特に加熱プレスもしくは熱間等水圧プレスによりグリーン成形体を形成する、
- e) シールすべき開口を有する仕上げ焼成したセラミック成形体を準備する、
- f) 開口にグリーン成形体を挿入する、
- g) グリーン成形体を熱分解し、それにより負の収縮を示す多孔質成形体が生じ、それにより一方ではセラミック体と成形体並びに他方では成形体と貫通部材の間のシーリングを行う、
- h) 加熱しながら多孔質成形体を十分に湿潤する金属で含浸させ、それにより気孔率を少なくとも 5 分の 1 に低下させかつ真空密の金属複合体材料を形成するからなることを特徴とする、金属セラミック結合体の製造方法。